

## 山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L 湊・SL 千賀・矢古宇
2. 山城／ルート 八ヶ岳 赤岳～横岳～硫黄岳 ラウンド
3. 交通手段 車
4. 行動記録

<入山日 2017年10月8日 下山日 2017年10月9日>

第1日 1700 西宮集合 2200 美濃戸口

第2日 0500 起床 0600 出発 0800 行者小屋・テント設営 0830 出発 1000 赤岳  
1210 横岳 1330 硫黄岳 1440 赤岳鉱泉 1540 行者小屋(泊)

第3日 0600 起床 0800 出発 1000 美濃戸口 温泉 帰神

### 5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

特になし

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

特になし。

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

冬山登山に向けての山行だったので、冬山ルートを想定しながら、歩行した。

### 6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

メジャールートのため、赤岳山頂付近のガレ場で登山者が多く、登山者による落石が発生しやすい。登山者のヘルメット着用率は30%ぐらい。

横岳手前の日ノ岳・鉾岳のクサリ部分は、積雪期の通過は注意が必要と感じた。

積雪期山行の下見に来ているので、分岐点や通過注意箇所写真を撮っておけばよかった。



赤岳山頂





横岳山頂



大同心を登るクライマー

報告者氏名 湊 浩樹 2017年10月10日